

2019年10月16日
株式会社ヒロモリ

ニュースリリース

「暮らしの中に防災を」を実現するサービスの事業化加速にむけ 防災事業のアイデアを競うアイデアソンに参画

セールスプロモーションの企画・運営をおこなう株式会社ヒロモリ(本社所在地:東京都港区、代表取締役社長:近藤彰彦以下:ヒロモリ)は、2019年9月29日(日)に、スイス防災ダボス会議と連携した「世界防災フォーラム」への登壇を目指し、防災事業のアイデアを競う「Bosai Startups in Japan」(以下防災アイデアソン)に参画しました。

防災アイデアソンは、防災の現状に課題を感じている個人、団体、チームが集い、個々のスキルや知見を活かしながら、防災事業アイデアを競い合うアイデアコンテストです。



防災アイデアソン告知資料

【参画背景】

度重なる災害を受け、企業や生活者の防災に対する意識は高まりつつありますが、平時においても災害を自分ごととして捉え、継続的に防災への意識を保つことは容易ではありません。こうした状況を受けヒロモリは、平時においても当たり前前に防災できる社会を目指し、新たな視点で防災商品やサービスを開発するプロジェクト「Fun to BOSAI プロジェクト」(以下: Fun to BOSAI)を2019年4月に発足させ、防災を軸とした事業の構築に取り組んでいます。6月には、2020年3月に解散する「一般社団法人防災ガール」のリソースを継承し、次世代の防災に挑む変革者を育成する教育プログラムの参加6団体の1つに選出され、防災を事業化するためのネットワークづくりや知見の蓄積を進めています。

「Fun to BOSAI」は、様々なスキルを持つ個人や団体との接点を構築することで、事業の広がりを探り、消費者目線での防災商品への本音を追求し、より日常的に防災ができる商品やサービスの開発のために防災アイデアソンに参画しました。

【防災アイデアソン概要】

当日は全国から約60名の社会人や学生、研究者が参加し、各自の思いやアイデアを出し合いディスカッションを行いました。最終的に「Fun to BOSAI」を含めた13の事業アイデアが選出され、各アイデアに賛同するメンバーでチームが生まれ、事業案を練り上げ、最終プレゼンを行いました。



ディスカッションの様子

- 「日本から土砂災害をなくしたい」という思いから、林業と防災をつなぐアイデアを披露した企業
- 非常食の売上の一部が子ども食堂へ寄付される仕組みづくりを提案する団体
- 非常食をもっと身近に感じてもらうために非常食レストランを立ち上げるアイデアを提案する団体など、様々な参加者から多岐に渡る事業アイデアが繰り広げられました。

【今後の展望】

「Fun to BOSAI」は、防災アイデアソンでの反響を受け、日常的な防災生活に対する潜在需要を実感しました。日常的に防災ができる商品やサービスを提供し広めることで、一人ひとりの自助力が少しでも高まる社会作りに貢献していきたいと思っています。2020年の販売をめどに新商品・サービスの構築に努めてまいります。

■ 防災アイデアソンについて

公式 WEB ページ : <https://bosai-startups.com/>

■ 一般社団法人防災ガールについて

2013年3月設立、2015年3月11日に法人化。「防災があたりまえの世の中に」を目指すべく、20代～30代を中心に構成されたソーシャルスタートアップ。

公式 WEB ページ : <http://info.bosai-girl.com/>

【株式会社ヒロモリについて】

会社名 : 株式会社ヒロモリ
本社所在地 : 東京都港区港南2丁目12番32号 SOUTH PORT 品川6階
ホームページ : <https://www.hiromori.co.jp/>
代表取締役社長 : 近藤 彰彦
設立 : 1948年6月
資本金 : 9000万円
主な事業内容 : 販売促進の企画、ツールの提供

株式会社ヒロモリは、“心が動く瞬間”をカタチ創るプロモーション&マーチャндаイジングのプロ集団です。70年以上の歴史と実績を誇るモノづくり力や国内外のネットワークを活かして企画品質の向上やグローバルビジネスへの対応に取り組むことにより、人々が生き生きと健やかに暮らす、持続可能な社会の実現をサポートします。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ヒロモリ 広報室 担当:坂本・大坪

TEL.03-6894-1500 FAX.03-6894-4422 e-mail:pr@hiromori.co.jp